

情報セキュリティ基本方針

当社は、事業活動において利用される全ての情報資産を適切に保護することを重要な経営課題と位置付けている。その理念に基づき基本方針を定め、これを遵守することにより、業務の適切性と安全性の確保に努める。

1. 情報セキュリティ管理体制

経営管理本部総務部内に情報システム課を設置し社内の情報システムを構築し、ITセキュリティ管理プログラムにより全社的な情報セキュリティ管理体制を推進する。

これにより当社が利用する全ての情報資産を様々な脅威から保護するとともに、万一の被害を想定した予防および迅速な復旧体制を整える。

2. 情報セキュリティに関する関係法令の遵守について

情報セキュリティに関連する法令等の要求事項に準拠した情報資産の管理および運用に関する内部規程等を整備し、法令遵守に対する厳格な対応を周知徹底する。

3. 情報セキュリティを確保するシステムの構築について

当社の情報資産を、故意や偶然という区分に関係なく、内部および外部からの様々な脅威から情報資産を保護し、不正な侵入、漏えい、改ざん、紛失、破壊、防衛等から保護されるよう、十分なセキュリティ対策を反映したITセキュリティ職場運用細則およびTBCSCAT標準を構築し運用する。

4. 外部委託先管理の徹底について

外部委託を行う際には、セキュリティ面からも十分に審査した上で委託先を選定し、必要なセキュリティレベルを確保する。また外部委託先におけるセキュリティレベルの維持状況を定期的に確認するとともに、その結果に基づき当社の管理レベルを維持させるために必要な改善活動を実施する。

5. ITセキュリティ監査について

ITセキュリティに関する監査は、事業拠点毎に担当者を選任し実施する。

なお内部監査室は、必要に応じてセキュリティ実施状況および監査状況等を確認し、不備事項がある場合は、取締役社長に報告し是正する。

以上